



第29代理事長
田中 清美
(故人)

- 副理事長
池田 之彦
増子 敬公
海野 秀昭
関田 光昭
田野 雅己
- 専務理事
堀越 義夫
- 事務局長
鍋田 勝久
- 長期政策室長
斎藤 茂夫
- 地域活性委員長
深澤 幸弘
- 広報委員長
渡辺 徹
- 青少年開発委員長
小泉 博
- 指導力開発委員長
松葉 輝男
- 経営開発委員長
吉田 光宏
- 文化財パトロール隊長
植木 幹博
- マラソン特設委員長
和田 克己
- 監事
田村 雅嗣
山田 正勝
富永 和汎

■ スローガン ■
**着実に高めよう今、
個人と地方の力**

○会員数 95名
○年会費 100,000円

前年度の長期ビジョンを受けて船出となったこの年、まちづくりを推し進めていくエネルギーである「ふるさとを愛するところ」を多くの人々に甦らせるべく「7.13何かが起こる“足利だって海がある”」というイベントの後押しを行ない、その中で「第3の波への挑戦」をメインテーマにしたまちづくりフォーラムを開催し、31団体、約2,000名の入場者を得ることができた。

また、青年会議所を活性化させるものは、“会員一人一人がほんとうにJCを愛する心を持ち、何事でも自分の事として捉えようとする”ことである”という考えから、以下のような行動に取り組んだ。①現状認識と今後の活動を考え、年会費の値上げを実施②JC活動の効率化を計る意味で合同委員会の実施③JC会館構想のワンステップとしての事務局移転④開かれたJCづくりとしての対外的交流⑤JC本来の例会のあり方を考えた手作り例会の開催⑥足利文化財パトロール隊の自立



足利JCの主な出来事

- ◆「7.13何かが起こる“足利だって海がある”」
- ◆年会費の値上げ
- ◆事務局の移転（水道庁舎から商工会議所北事務所）
- ◆さわやか健康マラソン大会
- ◆JCデー 全国6万人例会
- ◆日本JCゲートボール全国大会 栃木県代表 足利チーム出場



足利市の主な出来事

- ◆栃木県南地域地場産業振興センターが開館
- ◆東武足利市駅北口広場にブロンズ像『茉莉花』が設置
- ◆台風10号の上陸で道路被害や床上浸水の被害が出る
- ◆ナショナルトラスト全国大会が開催される



地場産業センターがオープン



寺岡町と佐野市を結ぶ寺並橋が開通

この年の代表的なニュース

- ◆三原山大噴火
- ◆燃糸工連事件
- ◆スペースシャトル「チャレンジャー」爆発
- ◆衆参同時選挙で自民党が空前の勝利
- ◆社会党に初の女性委員長
- ☆流行語
「究極」、「やるっきゃない」、「ブッزن」
- ☆流行歌
・雪国(吉幾三)
・DESIRE—情熱—(中森明菜)
・命ぐれない(瀬川瑛子)
・時の流れに身をまかせ(テレサ・テン)
・愛燦燦(美空ひばり)